\*

☆ ひとまく

☆ コード1:0870 ファイル:f 版:\*\*\* 区分数:02

☆ 表記 :一幕

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

[慣用句等]

のような

のように

慣用表現

他合成語1

他合成語2

備考 <関>01…>02。

[区分 01/02]

表記 ー (ひと) 幕 (まく)

意味記述舞台で行われる演劇で、幕を上げてから下ろすまでの間に演じられる、劇の一区切り。

意味素性1 INF

用例1 そのオペラの最後の一幕には、とても感動した。

意味素性2 SPA

用例2 彼はそのミュージカルの最初の一幕に出演した。

意味素性3 PRO

用例3 今度の芝居には、全員でダンスする一幕を作ろう。

連体文例 彼は一幕の芝居を一人で演じている。

被連体例オペラの一幕。

被連体文例

S文例 [主人公が死ぬ] 一幕がこの劇の山場だ。

S卜文例

副文例

サ変文例

述1文例

述2文例1

述2文例2

述2文例3

述2文例4

異音同語

参照語

備考 <参>歌舞伎では演目ごとに一幕という。

[区分 02/02]

表記 – (ひと) 幕 (まく)

意味記述ある出来事の中の、印象的な一局面。

意味素性1 SPA

用例1 先日の講演会では講師が壇上で涙ぐむ一幕があった。

連体文例

被連体例 退場の一幕,大騒ぎの一幕。

被連体文例

S文例 [演壇上で講師が思わず涙ぐむ] 一幕もあった。

Sト文例 [演壇上で講師が涙ぐむという] 一幕もあった。

副文例

サ変文例

述1文例

述2文例1

述2文例2

述2文例3

述2文例4

異音同語

参照語

\* ひとまく

区分番号 :01/02 素性数 :3

\* 表記 :- (ひと) 幕 (まく)

\* 意味記述:舞台で行われる演劇で、幕を上げてから下ろすまでの間に演じられる、劇の一区切り。

\* 意味素性 1:INF 用例 1:Rのオペラの最後の一幕には、とても感動した。

\* 意味素性2:SPA 用例2 :彼はそのミュージカルの最初の一幕に出演した。

\* 意味素性3:PRO 用例3 :今度の芝居には、全員でダンスする一幕を作ろう。

\* 連体文例 :彼は一幕の芝居を一人で演じている。

\* S文例 : [主人公が死ぬ] 一幕がこの劇の山場だ。

[意味情報 1/3]

素性 INF

関連|同義

関連|類義

関連|対1

関連|対2

関連|対3

関連|対4

助数詞

# [項の用法 1/3] 動詞|ガ ガ|(最後の/…)★|ヲ|見る,演じる,解説する。 動詞|ヲ ガ|(その/…)★|ヲ|楽しむ。 動詞|二 ガ|(その/…)★ |二|感動する。 動詞|他 動詞|副二 形容|ガ ガ|★|ガ|長い, 短い。 ガ|(その/…)★|ガ|面白い, つまらない。 形容 | 二 形容|他 形容|副二 名詞|ガ 名詞 | 二 名詞|他 [意味情報 2/3] 素性 SPA 関連 | 同義 関連|類義 関連|対1 関連|対2 関連|対3 関連|対4 助数詞 [項の用法 2/3] 動詞|ガ ニ|(主人公が死ぬ/…)★|ガ|ある,ない。 動詞|ヲ 動詞|二 ガ|(最初の/…)★|二|出る,出演する。 動詞|他 ガ|(最後の/…)★|デ|うまく演じる, 踊る, 歌う。 動詞|副二 形容|ガ 形容 | 二 形容|他 形容|副二 名詞|ガ 名詞 | 二

名詞|他

```
[意味情報 3/3]
        PRO
素性
関連|同義
関連|類義
関連|対1
関連|対2
関連|対3
関連|対4
助数詞
[項の用法 3/3]
動詞|ガ
      ガ|(全員が登場する/…)★|ヲ|作る, 設定する。
動詞|ヲ
動詞|二
動詞|他
動詞|副二
形容|ガ
形容 | 二
形容|他
形容|副二
名詞|ガ
名詞|二
名詞|他
[連体用法]
NP0ノ
         -の劇, -の芝居, -のドラマ。
NP0ナ
NP0ノ/ナ
連体文例
         彼は一幕の芝居を一人で演じている。
[連体被修飾用法1]
JNP0
         <内容> {出来事} 主人公登場の-。
          <状況> {劇} オペラの-, 悲劇の-。
          <順序>最初の-。
JNP0補
\simJNP0
他NP0
```

被連体文例

```
[連体被修飾用法2]
S平叙
S文例
      [主人公が死ぬ] 一幕がこの劇の山場だ。
S卜平叙
S卜疑問
S卜文例
副平叙
副文例
備考
      [S] 中には一幕の中の重要なエピソードが来る。
[形態情報 1/1]
合成語要素
      ひとまく
      ー (ひと) 幕 (まく)
要素表記
補足
合成 | 名前
      -目(め), -物(もの)
合成|名後
合成|形
合成 | 動
合成|副
合成|他
* ひとまく
                  区分番号:02/02 素性数:1
* 表記 :- (ひと) 幕 (まく)
* 意味記述:ある出来事の中の、印象的な一局面。
* 意味素性1:SPA 用例1 :先日の講演会では講師が壇上で涙ぐむ一幕があった。
* S文例
           : [演壇上で講師が思わず涙ぐむ] 一幕もあった。
* S ト 文例
           : [演壇上で講師が涙ぐむという] 一幕もあった。
[意味情報 1/1]
素性
      SPA
関連|同義
関連|類義
       場面
関連|対1
関連|対2
関連|対3
```

関連|対4助数詞

#### [項の用法 1/1]

動詞 | ガ ニ/デ | 二人が突然口論する/彼が泣きだすという/…★ | ガ | ある, ない。

動詞|ヲ

動詞|二

動詞|他

動詞|副二

形容|ガ

形容 | 二

形容|他

形容|副二

名詞|ガ

名詞|二

名詞|他

#### [連体用法]

NP0ノ

NPOナ

NP0ノ/ナ ×

連体文例

## [連体被修飾用法1]

JNP0 <内容> {出来事} 退場の-, 大騒ぎの-。

JNP0補

 $\sim$ ノNP0

他NPO 旅行先での-。

被連体文例

## [連体被修飾用法2]

S平叙 ~る, ~た

S文例 [演壇上で講師が思わず涙ぐむ] 一幕もあった。

[演壇上で講師が思わず涙ぐんだ] 一幕が聴衆に共感を与えたらしい。

S卜平叙 ~る

S卜疑問

Sト文例 [演壇上で講師が涙ぐむという] 一幕もあった。

副平叙

副文例

備考 「との」不可。「とする」不可。 [S] 中、 [Sという] 中の出来事が一幕を構成する。

# [形態情報 1/1]

合成語要素 ひとまく

要素表記 一(ひと)幕(まく)

補足

合成|名前

合成|名後

合成|形

合成|動

合成|副

合成|他